

# 記入例

## 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

申請日 → 令和 年 月 日

小牧市農業委員会会長 殿

譲受人 氏名 小牧 太郎

譲渡人 氏名 小牧 花子

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定・**移転**するので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住所		職業	年齢			
	譲受人	小牧 太郎	小牧市堀の内三丁目1番地		会社員	35歳			
	譲渡人	小牧 花子	小牧市堀の内一丁目1番地		農業	60歳			
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積 (m <sup>2</sup> )	土地所有者		耕作者		
			登記簿	現況	氏名	住所	氏名	住所	
	小牧市堀の内一丁目	1番1	田	畑	100	小牧 花子	小牧市堀の内一丁目1番地	同左	同左
	小牧市堀の内一丁目	1番2	畑	宅地	100	小牧 花子	小牧市堀の内一丁目1番地	—	—
小牧〇〇土地区画整理事業 1街区1画地 150m <sup>2</sup>									
<p>土地登記簿より所在地番・登記地目・登記面積を記載。丁目は略さない。 区画整理地内の場合、仮換地証明より仮換地を<b>赤字</b>で記載。</p> <p style="text-align: right;">現況が農地以外の場合は耕作者なし。</p>									
所有権→移転、賃借権→設定、使用賃借権→設定									
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期		権利の存続期間				
	賃借権	設定 移転	日付を具体的に記入 (受理通知日と着工日の間)		20年		開発行為に該当し、面積が500m <sup>2</sup> 未満の時は「1号該当」、それ以外は「該当なし」		
4 転用計画	転用の目的	住宅建築		開発許可を要しない転用行為にあつては都市計画法第29条の該当号			1号該当		
	転用の時期	工事着工時期	年 月 日 (←具体的に着工年月日を記入、是正の場合はその時期)						
		工事完了時期	年 月 日 (←完了予定年月日を記入、是正の場合はその時期)						
転用の目的に係る事業又は施設の概要	住宅1棟 敷地面積：200m <sup>2</sup> 、建築面積：55.00m <sup>2</sup> 、建ぺい率：36.66% 一体利用地1街区2画地 外1筆 50m <sup>2</sup>								
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	敷地面積等で申請地以外にある場合は記入 万一、周辺農地等に被害を及ぼした場合には、当方								
<p>建物の場合は、上記の内容を必ず記入すること。 駐車場や宅地造成の時は、 <b>駐車場 又は 宅地造成</b> 利用面積 〇〇m<sup>2</sup> 利用率 100%</p>									

(記載要領)

- 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。なお、「年齢」欄の記載は省略してください。
- 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人 何某」及び「譲渡人 何某 始め〇名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙のとおり」と記載することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

(添付書類)

- 賃借権等に基づく耕作者がある場合には、その賃借（貸借）解除の承諾書
- 届出土地の登記事項証明書
- 転用予定地の位置及び付近の状況を表示する図面（縮尺1/2,500～10,000程度）
- 届出土地の地番地目を表示する図面（公図など）